

て、研究を進めてきた。第II部と第III部はその内容である。

3 福島県標準学力診断検査問題の研究

(1) 研究の趣旨

この研究は、教育課程に沿った標準学力診断検査問題を作成して検査を実施し、小・中学校児童生徒の学力の実態をとらえ、学校現場における指導計画や指導方法の改善に資するための継続研究である。

(2) 研究の概要

- ① 昭和59年度に実施した中学校1年の国語・数学・英語の予備テストの結果について、所員と中学校からの協力員で構成した研究委員会で、分析検討を行った。
- ② 研究委員会を教科ごとに開き、予備テストの分析結果をもとに修正し、中学校1年の国語・数学・英語の本問題を完成した。

4 中学校理科指導に関する研究

(1) 研究の趣旨

理科学習指導において、生徒の学習意欲を高め、学習内容の定着度の向上を図るためには、身近な自然や素材を学習の対象として活用することが大切である。

本研究はこのような視点にたつて教育現場に役立つ資料の作成をめざして、「身近な素材の洗い出しと活用方法」及び、「現場教師による授業の実践を通じた検証」を中心に研究を進めてきた。

(2) 研究主題

身近な素材を活用した理科指導

(3) 研究概要

- ① 理科学習指導要領の内容及び教科書の内容について分析をした。
- ② 理科学習指導上の問題点の抽出を行った。
- ③ 指導上の問題を解決するために身近な素材の開発につとめた。
- ④ 授業の実践を通し「身近な素材の活用」の学習効果について検証を行った。
- ⑤ 昭和59年度よりの継続研究として今年度研究紀要として刊行した。

5 児童生徒の連帯感に関する研究

(1) 研究の趣旨

児童生徒の豊かな人間性の育成を目指した指導において集団活動を通して、児童生徒がともに協力し、助け合うといった態度の育成や、望ましい人間関係の醸成を図ることは、生徒指導上きわめて重要である。

本研究では、学校における諸教育活動を通して、連帯感を育てるための実践例を中核としてまとめたものである。

(2) 研究の概要

- ① 連帯感を構成する要因を、集団への所属感、集団成員間の親和感、集団の目標志向性の三つとしてとらえ、研究の柱とした。
- ② 生徒指導と連帯感のかかわりを明らかにした。
- ③ 教師を対象として、児童生徒の連帯感に関する調査を実施し、その結果を研究推進のための資料とした。

④ 児童生徒の連帯感を育てるための実践協力校を、小学校2校、中学校3校に依頼し、5つの実践例（学級会活動、清掃活動、部活動、学級づくり、学校行事）にまとめた。

⑤ 研究の成果は、紀要「生徒指導に関する研究—児童生徒の連帯感に関する研究—」として刊行した。

6 事例を通じた教育相談の進め方に関する研究

(1) 研究の趣旨

「反社会的行動をもつ児童生徒への心理的な指導援助」を副題とする、2か年継続研究の第2年次研究である。

本研究の主たるねらいは、反社会的行動の事例の提供を教育現場に求め、教育現場の担当者として協力しながら、問題行動の改善・解決を図ることを通して、より適切で具体的な教育相談の進め方を探究し、確立することである。

(2) 研究の概要

① 理論研究

- ア 児童生徒の反社会的行動についての基本的な考え方
- イ 反社会的行動の発生を理解する手がかりと背景
- ウ 反社会的行動をもつ児童生徒の教育相談の進め方

② 事例研究

- ア 小学校 2例（勝手な行動、いじめ）
- イ 中学校 3例（退学、規則違反、喫煙）
- ウ 高等学校 2例（喫煙と盗み、自転車窃盗）

③ 反社会的行動への教育相談的対処
「多動の問題」「万引き」など7例

④ 考察・総括

上記7事例の研究に基づき、望ましい教育相談の過程と指導援助者のかかわり方について考察し総括を進めた。

⑤ 紀要

標題についての紀要を刊行した。

7 教育課程の実施に関する研究

(1) 研究の視点

これからの学校教育においては「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育成する」ことをめざした教育の推進を図らなければならない。この時期において、各小・中・高等学校においては、適切な教育課程の編成・実施に努力を傾け、創意ある教育活動を展開しなければならない。このような視点にたち、教育内容の質的転換を図るため「教育課程の実施に関する研究」に取り組んできた。

(2) 研究の領域

- ① 一人一人を育てる社会科指導の在り方（小学校）
- ② 身近な素材を生かした教材・教具の開発と指導（小学校）
- ③ 道徳的実践力を育てる道徳の時間の指導（小学校）
- ④ 論理的な表現能力を高める図形指導（中学校）
- ⑤ 実験を重視した「家庭一般」の指導と学習指導に関する一考察（高等学校）
- ⑥ 同一性について（高等学校）

(3) 研究の概要

- ① 一人一人を育てる社会科指導の在り方